

令和5年度「服飾手芸」シラバス

沖縄県立泊高等学校(夜間部)

単位数	2単位	年次	2年次A選択
教材等	プリント、手芸材料他		

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	手芸の種類、特徴及び用途に関する基礎的・基本的な知識と技術を学び、手芸品を創造的に製作し、日常生活の中で活用する能力と態度を身に付ける。 立体構成と製作手順を理解し、次の作品への応用ができるように製作技術を習得する。
---------	---

2 評価の観点

知識・技能	手芸品の製作技術を身に付けている。 手芸の種類や特徴、変遷などに関する知識や技能を総合的に身に付けている。
思考・技術・表現	服飾材料としての各種手芸の技法について思考を深め、適切に判断して、工夫し表現する能力を身に付けている。
主体的	手芸の種類や特徴、変遷について関心を持ち、実習に主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。

3 評価方法

前期 小テスト20% 作品点50% 平常点30%

後期 小テスト20% 作品点50% 平常点30%

(作品点)①各実習項目において、作品の出来上がりから手芸品の制作技術や製作する能力について評価します。

(平常点)②授業中における主体的に学習に取り組む態度、知識・技能、思考力・判断力・表現力について提出物等で総合的に評価します。

4 学習計画

学期	月	学習内容	学習のねらい・目標	評価方法	
前期	4	・手縫い(基礎縫い)	・オリエンテーション 「服飾手芸」の学習について ・実習1 基礎縫い	・「服飾手芸」の学習意義、内容、評価を理解する。 ・服などの補修に役立つ技術を習得させる。 (並縫い、玉結び、玉留め、返し縫い、まつり縫い、ボタン付け、スナップ付けなど)	・学習活動への参加の仕方や態度 ・プリントなどの整理状況や製作物 ・授業中の発表内容や仕方
	5	・布を使った小物作り	・実習2 あずま袋製作	・てぬぐいを使ってあずま袋(エコバック)を製作させる。	
	6	・フェルトの扱い方	・実習3 コースター製作	・フェルトと型紙を使って布の裁断や布の貼り付けを習得させる。	
	7	・フェルトのマスコット作りの基本	・実習4 ハートクッキー マスコット製作	・刺繍、アップリケやマスコットの縫い方を習得させ、ハートクッキーマスコットを製作する。	
	9	・フェルトマスコット作り	・実習5 マスコット自由製作	・自分で選んだ作品をフェルトを使って表現し、仕上がった作品を他の生徒に発表する。	
後期	10	・羊毛フェルトのパーツ作り	・実習6 羊毛フェルトの基本	・羊毛フェルトの基本的な扱い方を習得させる。 フェルトボール、フェルトボールのストラップ作り	・学習活動への参加の仕方や態度 ・プリントなどの整理状況や製作物 ・授業中の発表内容や仕方
	11	・羊毛フェルトの小物作り	・実習7 羊毛フェルトのパート	・りんご、どんぐり、ひよこなどを作りながら立体物のパーツ作りを習得させる。	
	12	・羊毛フェルトのマスコット作り	・実習8 羊毛フェルトの立体制作	・羊毛フェルトで作った作品を使って、森のチャームやハートのチャームを製作させる。	
	1	・ゆびあみの扱い方	・実習9 羊毛フェルトの自由製作	・自分で選んだ作品を羊毛フェルトを使って表現し、仕上がった作品を他の生徒に発表する。	
	2	・ゆびあみの作品作り	・実習10 ゆびあみの基本	・毛糸の特徴、糸の取り出し方、おやすみカード、ゆびあみの基本を習得させる。	
3	・自由製作	・実習11 ゆびあみのマフラー製作	・毛糸を使い、糸かけ、編み、糸のつなげ方を習得させながら、マフラーを完成させる。	・これまでに学習した手芸技術を駆使して、製作を表現し、他の生徒に発表する。	
3		・自由課題			